

2022年度レーザーによるものづくり中核人材育成講座 空間光制御技術ワークショップ (ハイブリッド開催)

主催：レーザーによるものづくり中核人材育成講座
共催：浜松ホトニクス株式会社
内容：新しいレーザー加工を切り開く光デバイス（SLM^{*1}）の最新の開発状況をお伝えし、原理を学びながらその機能と優位性について理解いただきます
日時：2022年12月2日(金) 第1部 9:45~11:45、第2部 13:00~17:30
会場：浜松ホトニクス株式会社 産業開発研究所
〒431-1202 静岡県浜松市西区呉松町1820
※館山寺スマートICより5分、無料駐車場有り
※第1部のみオンラインで聴講できます（Zoom ウェビナー）
対象者：第1部 どなたでもご参加いただけます
募集人数 会場 50名 オンライン 500名
第2部 レーザーものづくり講座 2022年度受講生、OB・OG限定となります
募集人数 20名程度（1社2~3名まで）
参加費：無料

プログラム

(第1部)	9:45 ~11:45	
9:45	開始挨拶	レーザーものづくり中核人材育成講座 プロジェクトコーディネーター 光産業創成大学院大学 副学長 坪井昭彦
10:00	SIP ^{*2} 及び SLM の紹介	浜松ホトニクス株式会社 中央研究所 所長 豊田晴義
10:30	招待講演	東京大学 特任教授 田丸博晴氏 「Society 5.0 に向けたものづくりスマート化 ：レーザー加工の CPS 構築を例題に」 日本が提唱する Society 5.0 は、社会をスマート化して、多様な個によりそった、生産性の高い、そして環境や資源などの課題にも対応するエコな社会の実現を目指しています。特に、人口減少先進国である日本としては、より創造性の高い活動もスマート化していくことが急務でとなっています。 本講演では、ポテンシャルが高いと言われているレーザー加工によるものづくりを例に、原理そのものもまだ解明の途上であるこの技術を、データサイエンスや AI も活用してスマート化し、それを社会につないでいく我々の活動について紹介します。
11:45	終了挨拶	
(第2部)	13:00 ~17:00	『SLM と超短パルスレーザーを用いたレーザー加工実習』 ※次頁参照



SLM^{*1}：光の位相を2次元的に変調するデバイス、SIP^{*2}：内閣府「戦略的イノベーション創造プログラム」

お申込みはこちらのフォームより受付中！ <https://req.qubo.jp/gpi/form/lasermono2022>

申込締切日：2022年11月25日(金) 正午

お問い合わせ：メール(info.chukaku@gpi.ac.jp)または TEL(053-484-2170)

担当：加藤・向坂 光産業創成大学院大学 レーザーによるものづくり中核人材育成講座

(第2部) 実習内容について

- ・3班 (A/B/C) に分かれて、以下の3つの内容を順に受講いただきます。
- ・各内容は60分です。15分の休憩を挟みながら行います。

13:00 ①「SLMの使い方を学ぶ」

~14:00 SLMの動作原理及び製品に添付されるソフトウェアの使い方について、開発担当者の説明をお聞き頂いたうえで、ソフトウェア操作を実際に体験頂く。

14:15 ②「SLM光学系の基礎を学ぶ」

~15:15 SLMを使用する基本光学系についての説明を受けながら、実際に光学系の構築を体験頂く。

③「レーザー加工機での加工と顕微鏡観察」

15:30

~16:30

SLM搭載のレーザー加工機で実際に加工する所を見学し、加工したものを顕微鏡で観察し、どんな加工が可能かを体験頂く。

16:30

~17:00

質疑応答